



MORAMORA

マダガスカル通信 第9号 2023年3月15日

最後のテーマは「人」

Manao ahoana! 帰国日が3月19日に決定し、マダガスカル生活もカウントダウンが始まりました。これまで月に一回マダガスカル通信・MORAMORAを発行し、活動や任地・アンズズルベの様子を紹介させてもらっていましたが、いよいよ今回が最終号。最後のテーマは「人」にしようと思わずいぶん前から決めていました。マダガスカルには個性的な動物が多いし、風光明媚な観光地もたくさんあります。しかし、僕にとってマダガスカル最大の魅力はマダガスカルの人々の人柄。みんな穏やかで優しく、ちょっぴりシャイ。関わった全員にお世話になりましたが、その中から5人をピックアップし、活動をふり返りつつ紹介したいと思います。

ウニ
Ony先生 (写真前列左から4人目)

EPP マンガミラ Mangamila 4年生の担任の先生。初めて教室に入ったとき、和気あいあいとしたムードに驚きました。先生も子どもたちもみんなニコニコしながら授業をしていて、お互いに信頼しあっているのが伝わってきました。

先月行った3か国交流は、いい雰囲気少しでも伝わればいな~と思って、Ony先生のクラスで行わせてもらいました。僕は隔週で訪問するため、発表に向けての練習時間の確保が難しかったのですが、僕がいなくてもずーっと練習してくれていたらしく、子どもたちはぐんぐん上達していきました。優しさで情熱を兼ね備えた先生です。



ナサリー
Nathalie校長先生

EPP アンツリンジャナ Antsorindranaの校長先生。アンズズルベでは校長先生自ら担任を持っていることがよくあり、Nathalie校長先生は2年生のクラスを担当しています。去年の6月、ほとんどの小学校で年度末のテスト対策が始まり、僕は授業ができなくなってしまいました。しかし、Nathalie校長先生は「他で活動できないんだったら毎日うちにおいて」と寛大な一言。連日体育の授業でパプリカダンスを練習させてもらった上、後日開催された学校祭りにおいて、全校児童でダンスを発表する機会までくれました。

JICAについても理解があり、先日、JICAのカレンダーを渡したところ、授業を中断し、一枚一枚ページをめくりながら写真について子どもたちに解説してくれました。

「協力隊活動のポイントはよき協力者を見つけること」と何度も言われてきましたが、僕にとってその言葉を聞いて一番に思い浮かぶのはNathalie校長先生です。



ミ (写真右から3人目)

近所に住んでいて、売店を営んでいる友だち。おそらくアンズズルベに住んでいる唯一の外国人である僕のことを常に気にかけてくれ、クリスマス、年末年始などことあるごとにパーティーに誘ってくれました。ついさっきも「とうもろこしを食べにおいで」とメッセージが来ました。一年半で Mi 一家と楽しい思い出がたくさんできました。

アンズズルベから首都まで約4時間かかるのに、去年の12月、首都で開催された協力隊の20周年イベントに二つ返事で来てくれました。



サルビディ Saroubidy (写真中央)

かつて近所に住んでいて、今は首都で勉強中の友だち。アンズズルベに来て間もない頃、散歩していたら、後ろから「お前はもう死んでいる」と日本語で声をかけられました。条件反射で「あべし!」と答えかけて、ここはマダガスカルであることを思い出し、時間差で驚きました。聞けば、日本のアニメが大好きで、アニメを観て日本語を覚えたそうです。それから毎日、スマホでいっしょに日本のアニメを一日一話観るという謎の交流を続けていました。



その後残念ながら首都で学校に通うことが決まり、会う機会は少なくなりましたが、今でもアンズズルベに戻ってきたときには近況報告をしあう仲です。

ルバ Rova先生 (写真左)

最後に紹介するのは、アンズズルベではなく首都にある日本語学校の先生。「誠マダガスカル」という学校を経営していて、これまで何度も授業見学に行かせてもらいました。

マダガスカルはアフリカで2番目に日本語学習者が多い国だそうで、日本語学校もいくつかあり、いろいろ見に行かせてもらいました。どの学校の先生も生徒も熱心ですが、誠マダガスカルの授業は特徴的。先生が教えこむのではなく、最初に一つ基本フレーズを教え、それを使



って生徒同士でやりとりすることを重視しています。何度も使って慣れることで上達を図っているのがわかります。また、Rova先生はお笑いセンスが抜群で、教室はいつも爆笑の嵐です。マダガスカルの人々が日本語を勉強しているのを見ると、一気に距離が縮まったようでなんだかうれしくなってしまいます。

長谷川 太郎

出身：大阪府 職業：小学校教諭

協力隊に参加した理由：帰国後、日本の子どもたちに世界のことを伝えるため。

隊次：2021年度1次隊 職種：小学校教育 任地：アンズズルベ

活動内容：5～6校の小学校を巡回し、各校の先生といっしょに算数、理科、体育などの授業を行う。

